

**令和 5 年度
(令和 6 年度事業)
高知市共同募金委員会
助成事業実施報告書**

高知県共同募金会高知市共同募金委員会



◇目的

誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会を実現するため、地域を良くしていこうと活動する福祉団体やボランティア団体等を支援する。

◇助成の種類

(1)高知市広域福祉活動支援事業

- 対象事業：広域的で公益性の高い活動及び事業に対し、助成を行う
- 対象団体：社会福祉団体、特定非営利活動法人、ボランティア団体等
- 助成限度額：総事業費の90％、最大20万円、但し同一事業に対する継続助成は原則3年

(2)小地域福祉活動支援事業

- 対象事業：小地域により良い具体的な変化が期待される活動及び事業に対し、助成を行う
- 対象団体：町内会、自治会や地域コミュニティ組織等
- 助成限度額：総事業費の90％、最大10万円、但し同一事業に対する継続助成は原則3年

(3)地域福祉推進事業

- 対象事業：高知市社会福祉協議会が行う地域福祉の活動及び事業に対し、助成を行う
- 対象団体：高知市社会福祉協議会
- 助成限度額：なし、但し単年事業で継続助成は原則5年

◇助成決定額

- (1)高知市広域福祉活動支援事業：6団体 980,000円
- (2)小地域福祉活動支援事業：12団体 993,980円

◇事業募集から助成金交付までの流れ

- [受付期間] 令和5年11月1日～令和6年1月12日
- [審査] 令和6年2月20日(審査委員会)
- [決定] 令和6年3月27日(運営委員会)
- [事業実施期間] 令和6年4月1日～令和7年3月31日

～目次～

1 高知市広域福祉活動支援事業（6団体）

1. とさみずき P 1
2. こうちよさこいバリアフリー実行委員会・てんてこ舞 . . . P 2
3. CROSS SPORTS高知 P 3
4. エンドオブライフ・ケア高知 P 4
5. 高知県ボッチャたのしむ会 P 5
6. So・Wa・Ka（そわか） P 6

2 小地域福祉活動支援事業（12団体）

1. ハダビー（秦） P 7
2. 自己責任の会（江ノ口東） P 8
3. 加賀野井台地自治会（秦） P 9
4. 若宮こども食堂（長浜） P10
5. ふなつきばの子ども食堂（長浜） P11
6. ミームclub実行委員会（北街） P12
7. 池おにゃんこクラブ（三里） P13
8. 小高坂地区手芸サロン「兎姫」（小高坂） P14
9. 久重地域連携協議会（一宮） P15
10. 特定非営利活動法人 トラスト21（春野） P16
11. 上本宮町山手町内会（旭） P17
12. ぼっちゃ北高見（潮江） P18

高知市広域福祉活動支援事業（6団体）

団体名
(事業名)

とさみずき

(メンタルヘルスを必要とする親の心身のリフレッシュのためのヨガ教室)

2 回目

総事業費

134,000円

(助成金 120,000円

その他財源 14,000円)

主な用途

ヨガ教室実施に必要な講師謝金等

実施内容

(※完了報告書より抜粋)

月1回ヨガを実施し、自分の体に精神を集中してもらったり、ヨガ終了後各自が持ち寄ったお弁当を食べて親睦を図っています。又、参加者で筆山にも登り心地良い時間を過ごす機会もありました。親族にも、子どもが引きこもっていたり、精神疾患があることを言えないで苦しんでいる方が多い中で、この会が安心して悩み事やアドバイスを言い合える親の居場所になっています。今年の参加人数は昨年より減少していますが、参加した親の背景には当事者である子ども、またその兄弟姉妹がおり、親が元気になることで救われている家族が多くいます。

実施場所：東部健康福祉センター **実施日：**毎月1回



ありがとうメッセージ

ヨガ教室で心身のリフレッシュができ、それぞれが手作り弁当を持ち寄って、一緒に食べたり、ハイキングができたりと安心して参加できる居場所づくりができましたことに感謝しています。ありがとうございました。

審査委員からのコメント

メンタルヘルスを必要とする親の皆さんに、ヨガを中心にリフレッシュの時間を持ち、かつ、一緒に時間を過ごすこと、とても素晴らしい取り組みだと感じました。

今後は広報活動にも力を入れ、必要としている人々に広域的に届くようになれば良いと思います。

しんどさから一時的にでも解放され、悩みごとなどを持ち寄れる居場所づくりが、さらに広がっていかれますようにと期待しています。

団体名
(事業名)

こうちよさこいバリアフリー実行委員会・てんてこ舞
(よさこい参加事業)

4 回目

総事業費

2,405,178円

(助成金 100,000円

その他財源 2,305,178円)

主な使途

衣装費, 地方車費用の一部

実施内容

(※完了報告書より抜粋)

通常開催となったよさこい祭り。例年になく、暑い日々でしたが、3歳から70代の年配まで64名の踊り子を迎え、助っ人さんたちのサポートのもと、無事に2日間踊りきることができました。

障がいの有無にかかわらず、幼児から高齢者まで心ひとつにして高知の夏を楽しみました。沿道の方々にも、楽しさや頑張りが伝わったのではないのでしょうか。

実施場所: 高知市内 実施日: 8月10日, 11日



ありがとうメッセージ

今年度のよさこい祭りは例年になく暑い日々でしたが、素晴らしい時間でした。助成いただいたおかげではほぼ万全な準備ができて無事に踊りきることができ、感謝申し上げます。よさこい祭りへの参加を通して、障がい者への理解や啓発の活動を継続していきたいと思っています。

審査委員からのコメント

歴史ある当団体の「よさこい」を、その灯火を消さずに継続することは、経済的にも大変なことでしょうが、出場すること自体、大きな価値があることです。

参加者の楽しそうに踊る姿が、多くの市民・観客に、バリアフリーへの願いを「見せる啓発」となり、福祉教育の役割にもなっていると思います。

年々厳しさを増す高知の夏ですが、熱中症に気をつけて頑張ってください。

団体名
(事業名)

**CROSS SPORTS 高知
(高齢者健康増進交流事業)**

2 回目

総事業費 201,000円 (助成金 180,000円 その他財源 21,000円)

主な使途 ポール・キャリーケース等器具什器費, 講師謝金

実施内容 (※完了報告書より抜粋)

高齢者が歩くことで健康増進と交流することのひとつとして、ノルディックウォーキングを実施しました。ただ歩くだけでなく、ポールを使うことで歩く姿勢や腕を使うことで筋力, 安全性もあり楽しく会話をしながら歩いている姿が印象的でした。このようなイベントは単発で終わるのではなく, 今後も高知市を中心に地域の団体と連携し合いながら, 地域のつながり, 活性化につなげていきたいと考えております。

実施場所:城西公園, あおぎり公園, 神田公園 実施回数:3回



ありがとうメッセージ

助成金をいただき,このような活動ができたことに深く感謝しております。ありがとうございました。今後も,地域の方々とともに地域を「こじゃんと元気にする」ために地道な活動を続けていきたいと思っております。

審査委員からのコメント

お年寄りはずまず歩くことが健康の第一歩だと思います。外に出ること,自分の力で歩くこと,その大切さがさらに幅広く伝わりますように。

継続して行うことが大切なので,無理のない形で続けてください。参加の声がけはもちろん,企画会や周知活動等を行うことで,仲間が増え,活性化することを期待しています。

団体名
(事業名)

エンドオブライフ・ケア高知 (地域交流活動を通じて超高齢化社会をむかえる未来のための学習・啓発活動)

1 回目

総事業費 583,749円 (助成金 200,000円 その他財源 383,749円)

主な使途 講師謝金, 学習・啓発を行うための印刷費, 消耗品費等の必要経費

実施内容 (※完了報告書より抜粋)

老若男女が自由につどい学べる地域の居場所づくりとして、「地域交流のつどい」を実施し、福祉のまちづくりの話や、親子で学ぼう命の授業等の講話を行い、延べ250人の参加者となりました。本年度は、夜間帯の活動が多かった為、参加しづらい声があったり、外出意欲の低下も見られましたが、人生100年時代を元気で輝いて生きるためにも、日頃から人と人のつながりづくりと支え合える社会を目指して活動を進めていきたいと思います。

実施場所: 高知健康科学大学 実施回数: 8回

高知市赤い羽根共同募金会・高知健康科学大学附属地域連携支援センター事業

人生100年時代を輝いて生きよう!

2024 年度

「地域交流のつどい」

●場所: 高知健康科学大学内

●参加費: 各 500円(学生: 無料)

※文化祭は参加費無料

申し込み・問い合わせ先: エンドオブライフ・ケア高知 (当日参加可)

TEL 080-3696-1176 Eメール: nebunoki@yahoo.co.jp

6月19日(水) 18:30~20:00
「開校式・講演会」
来賓: Well-being 再考
～健康科学の研究者が挑戦によって
気づいた幸福について～
講師: 宮口英世先生
高知健康科学大学学長

7月17日(水) 18:30~20:00
「福祉のまちづくりのお話」
講師: 石橋照久さん
明日への総理事長

8月3日(日) 13:30~15:00
「親子で学ぼう・命の授業」
講師: 奥村淳子医師
(エンドオブライフ・ケア愛媛)

9月(未定)
楽しく体力測定
指導: 高知健康科学大学

9月18日(水) 18:30~20:00
「暮れる街道・森林」
講師: 中川隆夫さん
高知森林教団理事長

10月13日(日) 時未定
大学「かんざつ祭」開催

11月30日(土) 14:00~講演上映

12月11日(水)
「開校式」

主催/エンドオブライフ・ケア高知 ● 共催/高知健康科学大学附属地域連携支援センター
後援/高知県・高知市・高知市教育委員会・高知市町会連合会・民生委員児童委員協議会



ありがとうメッセージ

エンドオブライフ・ケア高知発足時のテーマであった「2025年問題」を目前に2024年度は高知市赤い羽根共同募金会の助成をいただいて活動が出来ましたこと、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。活動を通して学生の皆さんと出会える機会にもなり、学生、地域住民として、それぞれの活動を行いつつ今後もすぐ手を差し伸べあえる体制づくりを大切にしていきたいと思います。

審査委員からのコメント

「人生100年時代を地域での日頃からのつながりで支える」という考え方に共感します。毎回30人以上の参加があり、今後の活動にも期待しています。

「超高齢化」の言葉はよく耳にしますが、いったい何が課題となるのかを若者たちに具体的に指し示す取り組みをぜひ、期待したいです。

団体名
(事業名)

高知県ボッチャたのしむ会
(ランプ(ボッチャ補助器具)を使用しボッチャを楽しもう)

3回目

総事業費

225,387円

(助成金 180,000円

その他財源

45,387円)

主な使途

器具什器費(ランプ・のぼり・椅子等)

実施内容

(※完了報告書より抜粋)

高知市内7か所にてボッチャ体験会や月1回、定期的に練習を行っております。その際には、今回購入したランプも使用し、説明も実施しています。また布師田ふれあいセンターの屋外にて町内会イベントにも参加し、ボッチャ体験会を開催しました。その他、いの町すこやかセンター伊野や枝川小学校、川内小学校などでも大会や体験会を開催し、広域的な取り組みに発展しています。

今後の課題としては、ボッチャをもっと広げるための場所を探したいと思っています。そのためにも広報活動をしていきたいです。

実施場所:市内7カ所 実施回数:月1回



ありがとうメッセージ

市民のみなさま、この度は助成金をいただきありがとうございました。私ども、高知県ボッチャたのしむ会は助成金をいただくことによって、ボッチャの輪を広げることができました。ボッチャボールを投げるが大変大変な方(高齢者・障がい者の方々)にランプを使用すればボッチャを楽しむことができることを知っていただくことができました。また、補助してくれる方々にも説明会をすることができて、よりボッチャの理解が進みました。

審査委員からのコメント

東京パラリンピックで見たボッチャをこの高知でも実施しているという広がりには拍手です。各団体が一同に開催出来る場所があればいいですね。

期待されている活動だと思いますので、実施回数を増やすことも考えていただければ良いかと思います。

団体名
(事業名)

So・Wa・Ka
(寄り合いどころ・そわか)

1回目

総事業費 224,400円 (助成金 200,000円 その他財源 24,400円)

主な使途 講師料, 会場使用料, 水道光熱費

実施内容 (※完了報告書より抜粋)

各回に医療・介護関係者がテーマに沿ってテーマ講話を行い, その後は主介護者の相談に個別に対応する方式で活動を行いました。予定では実際の介護でのオムツ交換や立ち上がり動作なども案内できるようにしていましたが, 受けた相談の9割は介護する側の対人関係の悩みであり, なにをどこに相談すればよいか分からないというものがほとんどでした。実際に家族が包括支援センターに相談しサービス利用に至ったケースもありました。介護は暮らしそのものであることから, 日々の介護に疲弊している家族の一助になれたという成果はあるものの, 各家族の事情は本当に様々であり, 個別事例に対応することの難しさを痛感しました。

実施場所: デイサービスふれあいのさと結 実施回数: 月1回



ありがとうメッセージ

介護する側の些細な悩みの解決の糸口ができたことや, 相談する場所があることで少しは息抜きができたことが本当に良かったと思います。被介護者であるご本人の健やかな生活を実現するためには, 介護を行う家族側の安定した環境やケアが重要であると改めて認識しました。今回助成を受けこのような活動を行えたことは大変有意義で, 今後の活動につなげていきたいと思います。ありがとうございました。

審査委員からのコメント

主介護者の方々の学習や相談の場が設けられることは, とても大切なことだと思います。孤立しがちな方々のよりどころとなる取り組みを, 継続していただきたいと思います。

介護する側の方々にとって, 知識・技術の習得は大切でしょうが, もしかしたら息抜きやリフレッシュ, または, 相互交流の時間も必要なのかも知れませんね。

小地域福祉活動支援事業（12団体）

団体名
(事業名)

ハダビー (秦地区Bocciaクラブ)

1 回目

総事業費 127,400円 (助成金 100,000円 その他財源 27,400円)

主な用途 ボッチャボール, 得点板, コートライン等の器具什器費

実施内容 (※完了報告書より抜粋)

毎月第1・3金曜日, 秦ふれあいセンターをお借りし, 秦地域在住の高齢者を中心にボッチャ活動を行っています。助成金でボール等の用品を全て揃えることができました。1年間で40名以上参加され, 20名程が継続参加されています。ボッチャはどのような方も行えるため, 今まで地域の活動へ参加されていなかった方も来られ, 新たな居場所になっています。11月にはお楽しみ交流大会を開催し, 講師も交え, 親睦を深めることができました。今後も新規参加者を募集し, 参加者の健康増進等図っていきたいと思います。

実施場所: 秦ふれあいセンター 実施日: 毎月第1.3金曜日



ありがとうメッセージ

必要物品を揃えることができ, 自分たちでボッチャ活動が行えるようになり, とても感謝しています。参加者の口コミから秦地域外からの参加もあり, 活発に活動でき, 新たなつながりもできています。購入した物品は大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。

審査委員からのコメント

助成金の効果によって地域活動として定着し, 新しい方々とのつながりも増したとのこと, 喜ばしく思います。各地区でのボッチャへの取り組み団体の増加に合わせて, 団体交流戦や合同の大会などが企画されて, より関心を高め, さらなる参加者増を目指してほしいです。

団体名
(事業名)

自己責任の会 (障がい者のボッチャ普及とQOL向上)

1 回目

総事業費 116,125円 (助成金 100,000円 その他財源 16,125円)

主な使途 ボッチャ道具一式の購入費用

実施内容 (※完了報告書より抜粋)

予定通り、ボッチャの練習を順調に実施できています。ボールが2セットあることで、十分な練習時間をとることができています。自分の苦手なところを練習することもできています。飛び込みの見学者にも対応できます。障がい者の健康を図ることを目的に、今後もボッチャに取り組んでいきます。

実施場所:高知市保健福祉センター 実施回数:毎月2回



ありがとうメッセージ

障がい者にとって、短時間の間に十分な練習ができることはとっても嬉しいことです。不得意部分の改善もできます。2セットのボールでの練習効果は想像以上でした。他団体にもおすすめしたいです。

募金いただいた皆様、高知市共同募金委員会の皆様、助成金をいただき本当にありがとうございました。

審査委員からのコメント

助成金により、ボッチャの道具が2セットになった効果が大きいとのこと。皆さんの健康増進の活動がさらに広がると良いですね。

今後も障がいのある方々の健康増進や地域の方々の交流をどんどん広げていってほしいです。

団体名
(事業名)

加賀野井台地自治会
(加賀野井台地自治会活動参加者増加計画事業)

1 回目

総事業費 103,400円 (助成金 72,000円 その他財源 31,400円)

主な用途 器具什器費

実施内容 (※完了報告書より抜粋)

自治活動を活性化するために使いやすい組み立てテントを購入し、地域の祭り、地区運動会で使用しました。軽くて扱いやすいので、様々な場面で活用をしていきたいです。

課題:夏休みの体操などに使うつもりでしたが、テント購入の担当が多忙で間に合いませんでした。

自治活動を盛り上げたい気持ちはありますが、動ける人材が少ないことが一番の課題です。

子どもの活動を支援し、その保護者の参加を募りたいです。

実施場所:加賀野井台地自治会内 実施回数:2回



ありがとうメッセージ

最新のテントを購入できて、とても助かりました。組立や片づけを高齢者・女性・子どももできました。地域の祭りや運動会で使用して好評でした。今後、防災や様々な活動に利用する予定です。

審査委員からのコメント

使い勝手の良いテントを購入することで、活動の負担が少なくなり、良かったです。

どこの自治会でも会員の全体数の減少に加えて、少子高齢化が進み、子ども会その他の活動が難しくなっていると聞きます。さらなる縦・横のつながりをひとつずつ結んでいけますように。

団体名
(事業名)

若宮こども食堂 (広報活動)

2 回目

総事業費 412,500円 (助成金 21,000円 その他財源 391,500円)

主な使途 広報に活用するのぼり旗, 備品購入

実施内容 (※完了報告書より抜粋)

R6.4月～R7.1月まで、子ども食堂休止なく開催出来ています。8月開催時、途中より台風並みの大雨になりましたが、それでも30人程の参加がありました。

また、9月の防災食・バッククッキング実施では、県立大の講師の先生、学生さん達がボランティアで参加して下さり、参加者の方と協力しながら防災食作りを体験出来ました。今後もこういった、普段と異なる子ども食堂、イベント的な事を実施し、参加して下さった方が楽しんで食事が出来る場所作りを増やしていきたいと思いました。

実施場所:若宮八幡宮 社務所 実施回数:月1回



ありがとうメッセージ

子ども食堂を通じて、地域の方や子供さん達と触れ合う機会が持てました。食事だけでなく、食堂に来た親御さん同士、子供さん同士の交流が以前よりも増えており、ネットワーク作りにも必要な場ということが再認識出来ました。また、参加者の方がお友達を誘って下さり、「料理が美味しいと聞いたので来ました」「子ども食堂の旗が見えたので来ました」等聞く事が出来、子ども食堂が開催出来た事で多くの事が得られたと感じています。来年度は、もっと地域に活動が広がるよう協力機関等に連携して活動を継続していきたいと思っています。

審査委員からのコメント

助成金で購入したのぼり旗によって、広報・周知に役立っており、良かったです。また、防災食の体験を学生ボランティア達と共に実施するなど、その交流が素敵です。

今後も広報・周知をすることにより、こども食堂の継続・充実が図られますように。

団体名
(事業名)

ふなつきばの子ども食堂 (子ども食堂)

3 回目

総事業費 891,100円 (助成金 99,980円 その他財源 791,120円)

主な用途 貸出し図書に必要な棚や机の器具什器費等

実施内容 (※完了報告書より抜粋)

貸し出し図書を行う為に、実施場所2階の図書室と受付室に設置をしました。
現在図書カードを全図書に装備しながら、貸し出しを少しずつ始めております。ボランティアさんの更なる募集とチラシで広報しながら、充実を図っていききたいと思います。

実施場所:子ども食堂内 実施回数:月2回



ありがとうメッセージ

お陰様で図書室の本棚がほぼそろい、図書室らしくなりました。事務机もでき、作業がしやすくなりました。今後更に本の充実を図っていききたいと思います。本当にありがとうございました。

審査委員からのコメント

子ども食堂の場に図書室を設置する取り組みは、同食堂の開催価値を一段UPする取り組みだと思います。

今後、図書増冊や整理など、活動が多岐になると考えられます。人材の確保や呼びかけをなさってください。絵本の読み聞かせ等もできれば良いですね。

団体名
(事業名)

ミームclub実行委員会
(子ども食堂「畑からこども食堂へプロジェクト」)

3 回目

総事業費 120,672円 (助成金 100,000円 その他財源 20,672円)

主な用途 耕作放棄地で食物を育てる為に必要な器具什器費等

実施内容 (※完了報告書より抜粋)

子どもと大人で畑作業を行い、定期的に行っている子ども食堂で自分達で作った新鮮な農作物を使い、調理実習を行いました。健康な身体づくりをする為の体験や、学びの場としての役割が果たせたと思います。これからも多くの人に食の大切さ、楽しさを広めていきたいです。

実施場所: はりまや町内, 土佐市等 実施回数: 月1回



ありがとうメッセージ

この度は助成金で必要な道具を購入させていただきました。お陰様で作業がはかどり収穫量も増え、子ども食堂で使うことができました。大人も子どもも畑活動を体験することで、たくさんの学びと良い思い出ができたと思います。ありがとうございました。

審査委員からのコメント

子ども食堂から一步進んで、畑作業や自作の農作物による調理実習など、体験的な共同作業で得られるものは多いと思います。

畑作業や調理を体験できる取り組みは、その分、手間も時間もかかるでしょうが、頑張ってください。

団体名
(事業名)

池おにゃんこクラブ
(池おにゃんこクラブ地域猫活動)

1 回目

総事業費 404,296円 (助成金 100,000円 その他財源 304,296円)

主な用途 捕獲ゲージ, 消耗品費等の必要経費

実施内容 (※完了報告書より抜粋)

地域猫活動として、本年度は約15匹の捕獲を行い、野良猫をほとんど見かけないようになりました。また、地域の学生にもボランティアとして一緒に活動をしてもらい、様々な方とつながりを持って活動することができました。捕獲ゲージを購入できたことで、他の町内会に捕獲の要領を教える等、地域猫活動の応援も行いました。

実施場所:池町内会, その他町内会 実施回数:毎月



ありがとうメッセージ

共同募金のおかげで、捕獲ゲージを購入し、活動を継続することができました。感謝しております。また、この助成事業の広がりとして、他の町内会や学生ともつながりができました。本当にありがとうございました。

審査委員からのコメント

町内会や学生とのつながりができ、また実際に15匹の猫を捕獲されたとのことで、効果があったと思います。地域猫活動の理解への広がりが見えます。これからも町内会と共に継続し、頑張ってください。

団体名
(事業名)

小高坂地区手芸サロン兎姫
(アップサイクルによる地域の世代間交流事業)

1 回目

総事業費 244,100円 (助成金 100,000円 その他財源 144,100円)

主な使途 イベントに係る賃借料等

実施内容 (※完了報告書より抜粋)

今回は市内2カ所で開催しました。1回目(ファウスト)では2日間で34名, 2回目(帯屋町チャコール)では201名でした。特に2回目は海外の方も含めた観光客も多く参加されていました。

会場の違いにより集客に大きな差があり, 今後は多くの来場者を見込んだ会場設定が必要です。

実施場所: 市内2カ所(ファウスト, 帯屋町チャコール) 実施回数: 2回



ありがとうメッセージ

本事業によって、アップサイクルに対する理解と普及につなげることができました。また、様々な方々と活動を通じてつながり、人と人がつながる大切さを痛感しました。老いも若きも、また海外の方とも楽しく交流しながら持続可能な社会の実現を一緒に考えることができました。私達の取組をご支援いただき感謝します。

審査委員からのコメント

手芸の技術を活用しての「アップサイクル」の活動は意義深いと思います。その理解を進めるため、町なかでのイベント開催は効果的だと感じました。この運動のベースとなる製作人口を増やす取り組みや、仲間づくりも大切だと思います。さらなるご発展を祈ります。

団体名
(事業名)

久重地域連携協議会 (地域力強化チャレンジ事業)

4 回目

総事業費 61,500円 (助成金 50,000円 その他財源 11,500円)

主な使途 オレンジポスト回収交通費, 印刷製本費

実施内容 (※完了報告書より抜粋)

久重型地域共生社会づくりに取り組んできていますが, その中心は地域学習とオレンジポスト運営による地域の声を把握し, 地域力を高めることです。今年度もオレンジポストの回収と地域学習資料の編集・印刷にかかる費用の助成を受けることによって, 事業を大きく前進させることができました。

久重型地域共生社会づくりも来年度からはいよいよ実行段階に入りますが, 推進母体となる久重福祉事業所の開設と実行部隊である生活支援ボランティアの配置, 高知市訪問型B事業の導入が目前の課題となっています。

実施場所:久重地域内 実施期間:通年



ありがとうメッセージ

これまで, 地域での学習と住民の声を拾う取り組みを中心に, 助成金を活用しながら久重型地域共生社会づくりをすすめてきました。

これまで積み重ねてきた地道な活動の上に, いよいよ来年度から推進母体の久重福祉事業所の開設, 実行部隊の生活支援ボランティアの配置, そして高知市訪問型B事業の導入へと夢が目前に広がってきています。ご支援ありがとうございました。

審査委員からのコメント

将来を考えた地域づくりができており, 地域共生社会の実現に向けた取り組みだと感じました。

長年の取り組みによる地域づくり計画がさらに具体化段階に入り, これからひとつずつ実践されて行くことと思います。気長な活動かと思いますが, エールを送ります。

団体名
(事業名)

特定非営利活動法人 トラスト21
(第15回医療と音楽の集い-Music is good medicine-&第8回福祉フェア)

1 回目

総事業費 929,000円 (助成金 100,000円 その他財源 829,000円)

主な使途 講師謝金, フェアに係る消耗品費等

実施内容 (※完了報告書より抜粋)

『いくつになっても元気に出かけよう! ~Let's go together~』をテーマとし、終日、福祉用具展示や健康測定等を行いました。午前には、『チームオレンジ~認知症にやさしい地域づくり~』、『地域の社会資源~お役立ち情報~』、『元気に過ごそう♪生き活き健康教室』、『防災啓蒙&災害疑似体験』のセミナーを開催しました。

午後は、高知大学医学部附属病院整形外科教授に「ロコモ予防で健康長寿! ~ひざ痛予防と最新治療~」、医療法人永島会永井病院院長に「骨粗鬆症対策と健康寿命の延伸」について医療講演をしていただきました。医療講演後は、musica tuttiの音楽療法を織り交ぜたコンサートを行い、地域住民が春野町で元気に過ごし続けられるような啓発を行いました。

今年度は、10月初旬に春野町全戸配布を行うなど、イベントの広報に力を入れた関係もあり、昨年度と比較して送迎に関する問い合わせ、送迎利用者が増加しました。また、昨年度の来場者は約250名でしたが、今年度は約300名が来場されました。子ども連れの来場者が年々増加しているため、子ども向けのブースを設けることも今後検討していきます。アンケートでは、「毎年いろいろと体験ができて良かった」、「これからもイベントは続けてほしい」といった感想が多数あり、「医療と音楽の集い&福祉フェア」のイベントが地域に根付いてきています。

実施場所: 高知市春野文化ホールピアステージ 実施回数: 1回



ありがとうメッセージ

今年は前年度の来場者を上回り、約300人の来場者を得て、盛況のうちに「第15回医療と音楽の集い&第8回福祉フェア」を終えることが出来ました。助成金をいただいたことで、講師をお呼びすることもでき、また感染対策を行うことができました。協力企業と一緒に地域住民の方々の健康に対する意識を高めていただけたと思います。ありがとうございました。

審査委員からのコメント

ピア・ステージに300人も参加者を得ての開催。素晴らしい取り組みだと思います。これも普段からの継続的活動の成果だろうと思われます。

医療講演や福祉フェアも同時開催とのこと、様々なテーマで開催している点も良いですね。さらなる広がりを期待しています。

団体名
(事業名)

上本宮町山手町内会
(防災農地を活用した地域住民のつながりづくり)

2回目

総事業費

76,337円

(助成金 63,000円

その他財源

13,337円)

主な使途

消耗品費用(肥料・収集袋等), 広報印刷費用, 重機レンタル費用

実施内容

(※完了報告書より抜粋)

防災倉庫前の空き地を開墾する作業に、これまでは参加のなかった40代～60代の男性の参加があり、町内会活動の基盤が広がりました。

今年度は新たに、芋の植え付けから旭小学校2年生が授業の一環で参加してくれて、町内会・自主防災活動での学びの場を提供することもできました。小学生とのつながりができたことで、町内会が主催する夕涼み会やハロウィンイベント等への小学生の参加やその保護者の参加も増えて、世代間交流が進みました。

実施場所: 上本宮町山手町内会

実施期間: 通年



ありがとうメッセージ

防災農地の整備という活動で、地元の小学生と一緒に活動できたことが大きな成果です。小学生に町内会活動を知るきっかけを提供することができて、他の町内会行事への若年子育て世代の参加促進ができました。

町内会活動は高齢者が中心になりがちですが、今後も潜在的な若年活動者に働きかけて、町内会活動を盛り上げていきたいです。ありがとうございました。

審査委員からのコメント

「町内会活動＝時間に余裕のある高齢者」ではなく、「町内に住む住民全体」という意識ができたのではないかと思います。地元小学生の参加を得て、そのことから各種行事等への参加も増えたとのこと。素晴らしい。

子どもたちへの食育の推進にもなっており、町内会活動として大変参考になる事例です。

団体名
(事業名)

ぼっちゃ北高見 (ぼっちゃ)

1 回目

総事業費

98,612円

(助成金 88,000円

その他財源

10,612円)

主な使途

ボッチャボールセット, コート作成に係る器具什器等

実施内容

(※完了報告書より抜粋)

月1回, 60~90代8人以上の参加者で実施しています。いきいき百歳体操をしている参加者だけでなく, 新たな参加者も増え, 手足に不自由のある方も, 月1回の実施を楽しみに, 生きがいに繋がっていると参加をしてくださっています。ボッチャを通して町内会の方々と親睦を深めることができました。今後はもっと実施してほしいという地域の方々の声を反映して, 月2回の実施でより多くの参加者の集いの場となるよう計画しています。また, 他クラブとの大会の開催もできればと思います。課題としては, 若い世代の方々や, 公民館までの移動が難しい高齢者がどのようにしたら参加できるか検討していきたいです。

実施場所: 北高見町公民館 実施回数: 月1回



ありがとうメッセージ

共同募金に協力していただき高知市民の皆様にお礼申し上げます。助成金を活用して, ボッチャのボール等を購入できたことで, 様々な方の居場所となり, 住民同士がより密接につながりができたと思います。皆様のご厚意に対しまして参加者一同よりお礼申し上げます。

審査委員からのコメント

参加者から「もっと実施をしてほしい」と言われるくらい浸透しているようで良かったです。ボッチャを楽しみつつ親睦を高め, 生きがいに通じる活動となっているとのこと, さらなる広がり期待が持てます。今後も楽しさをお広めください。

令和 6 年度高知県共同募金会高知市共同募金委員会の様子



令和５年度(令和６年度事業)
高知市共同募金委員会助成事業実施報告書

作成日 2025年9月1日
発行者 高知県共同募金会高知市共同募金委員会
連絡先 〒780-0850 高知市丸ノ内１丁目７番45号
総合あんしんセンター３階
TEL : 088-823-9570
FAX : 088-856-5549